

長浜市立湖北病院 地域医療連携室だより

令和6年4月号 No.10



へき地医療拠点病院
救急告示病院
病院群輪番制病院
在宅療養支援病院
地域包括・ケア認定施設
臨床研修病院（協力型）

理念：地域住民のための病院づくりを推進し、地域包括医療・ケアを実践します。

令和6年度の始めにあたり 院長 納谷 佳男

湖北圏域の医療機関の皆様には、平素から長浜市立湖北病院の運営にご理解とご協力を賜りありがとうございます。心から感謝申し上げます。

長浜市立湖北病院は、地方公営企業法の全部適用となっており、長浜市病院事業が運営を担っています。長浜市病院事業は、長浜市立湖北病院と市立長浜病院が市民にもっと愛される病院となることを目指しているところです。

さて、当院の本館は築40年を超え老朽化が著しく進んでいます。しかし当院は、長浜市北部地域の住民にとって不可欠な病院であり、湖北地域全体にとっても非常に大事な医療施設ですので、存続のためには建て替えが必要と判断いたしました。

昨年、病床数120床での建て替えが長浜市議会で正式に決定され、今年度から基本設計に入ります。新病棟は観察室を除き、全室個室での建て替えを計画しています。ところが先日、長浜市長が長浜市議会において、病院事業に指定管理者制度が導入できない場合、建て替えは困難であるとの発言をされました。

しかし、万が一にも建て替えを中止して閉院するなどという選択肢はありません。地域住民の医療現場を担う私たちとしては、どのような状況になろうとも建て替えを実現するべく、あらゆる努力をしまいにまいりますのでどうかご安心ください。

本年4月からは医師の働き方改革が始まります。加えて、病院機能再編も急務となっており、滋賀医科大学からは、遅くとも2年以内に市立長浜病院と長浜赤十字病院の間で診療科集約を進めて欲しいと強く要望されています。そのため長浜市病院事業は、関係者と協議を行い診療科集約や機能再編を早急に進め、長浜市立湖北病院においても地域で必要な急性期医療をしっかりと維持してまいりたいと考えています。

また、長浜市立湖北病院及び関連診療所は、滋賀県及び滋賀家庭医療学センターからの医師派遣に加え、滋賀医科大学総合診療学講座のご協力のもと、へき地医療拠点病院として様々な疾患に対応すべく、東野副院長と久田部長を中心に総合診療部門の充実を目指しています。

さらに、長浜市立湖北病院は地域の医療福祉を守る国保直診病院として、地域包括ケアシステムの充実を図っています。昨年度からは、介護老人保健施設湖北やすらぎの里を長浜市病院事業に編入し、疾病予防・健康増進から医療介護サービスまでシームレスに提供するために、より一体的に運営しています。住民の皆様がこの地域で健康で安心して暮らしていただけるよう、長浜市立湖北病院と湖北やすらぎの里は今後もしっかりと連携してまいります。

今後とも、ご指導ご支援のほど、何卒よろしく願い申し上げます。

医師の異動について

着任(令和6年4月1日付)

内科	まつむら 松村	ゆたか 裕
内科	かげやま 景山	ゆうすけ 祐介
泌尿器科	かわはら 河原	まりな 昌里南

退任(令和6年3月31日付)

内科	にしだ 西田	さきや 早矢
内科	うろ 卯路	たくみ 拓未
内科	いちき 市来	ともこ 智子

長浜市立湖北病院 地域医療連携室

〒529-0493 滋賀県長浜市木之本町黒田1221 電話 0749-82-3360（直通） FAX 0749-82-3646（直通）

受付時間 午前8時30分から午後5時00分まで（水曜日・日曜日・祝日・年末年始を除く）

